

2023(令和5)年度 各種説明会・イベント日程

5/27 土	第1回 学校見学会	学校紹介／授業見学／英語体験シリーズ①
6/17 土	第2回 学校見学会	学校紹介／授業見学／英語体験シリーズ②
7/8 土	オープンスクール	学校紹介／体験プログラム／ 英語体験シリーズ③
9/30 土	第1回 入試対策講座	どんな試験があるの?「入試種別」について説明
10/7 土	第2回 入試対策講座	面接アドバイス・体験／教科試験「英語」解説
10/28 土	「龍中学会」フリー参観デー	理数グローバル生によるプレゼンテーション見学／ 個別相談会(希望者)
11/3 金・祝	第3回 入試対策講座	模擬問題に挑戦しよう!「適性検査Ⅰ・Ⅱ」、「国語・算数」 解説会／模擬面接体験／保護者説明会
11/11 土	第1回 入試説明会	入試に関する説明／ワンポイントアドバイス 個別相談会(希望者)
11/25 土	第2回 入試説明会	入試に関する説明／ワンポイントアドバイス 個別相談会(希望者)
12/4 月 ~ 7 木	個別入試相談会	予約制(10:00~17:00)
1/26 金	個別相談会	予約制(10:00~17:00)
1/27 土	個別相談会	予約制(10:00~13:00)

RYUKOKU

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE 2024



学校法人 佐賀龍谷学園
龍谷中学校
中高一貫理数グローバル



HP



IG



LINE



X

〒840-0054 佐賀市水ヶ江三丁目1番25号 Tel.0952(24)2244 Fax.0952(24)3828



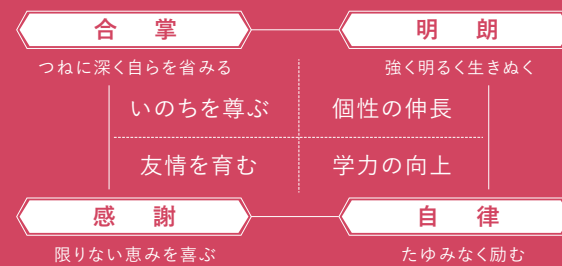
学校法人 佐賀龍谷学園
龍谷中学校
中高一貫理数グローバル



Look to the future

未来を、はじめよう。

PHILOSOPHY



SCHOOL MISSION

学校のビジョン

Society 5.0(超スマート社会)での
力強い私学としての学校をデザインします。

めざす生徒像

龍谷中学校の生徒として誇りをもち、
本物の学力と21世紀型スキルを身につけ、
よりよい未来をつくるために何にでも挑戦する生徒。

自ら学びに向かうことのできる「自立した学習者」の育成

理数グローバルでは、中高一貫教育活動を通して、自ら学びに向かうことのできる「自立した学習者」の育成を目指します。それに向け、各教科における基礎的内容の学習を土台として、学ぶ意義を理解しながら、自ら課題を見つけ、解決していこうとする探究的な学びへと発展させていきます。



「理数グローバル」とは

「理数」、「グローバル」という言葉を聞くと、みなさんは、おそらく「理数」とは「理系」＝「理科・数学」、「グローバル」とは「文系」＝「英語・国語・社会」のことを指しているのだろう? と想像されるかもしれません。

これらの教科は中学・高校時代で学ぶ、基礎知識として重要ですので、これからもバランスよく学習することが求められます。

しかし、これから学び始めようとするみなさんは、ただ単に中学・高校・大学に通うということだけではなく、地球規模の社会の一員として自らの人生、未来を築き上げていく有意義な存在であるということを忘れてはいけません。

これからみなさんが進もうとする世界は、必ずしも答えが一つとは限らない予測困難な時代であり、論理性、柔軟性、多様性などが求められ、高いコミュニケーション能力が必要となります。

学びは、決められた枠内に留まるのではなく、広い視点に立って、多角的に物事を見たり、聞いたり、考えたり、いろいろな人と交流したりするさまざまな経験によって、そのおもしろさに気づかれます。

本校「理数グローバル」とは、単純に「文系」・「理系」ということではなく、「生徒一人ひとりが、あらゆる分野に興味関心を抱き、自ら課題を発見し、自ら課題解決に挑戦するワクワク・ドキドキの世界」という意味を示しています。

◆ 理数グローバルの「理数」と「グローバル」▶ 「理数」…物事を論理的に考える力、伝える力。「グローバル」…お互いを認め合い、理解する世界。

I 個々に寄り添い、力を伸ばす

- ダブル(2人)担任制
- スコラ手帳の活用
- 学習課題
- アプリを活用したコミュニケーション
- 添削への取り組み
- 各種検定への取り組み

中学・高校時代を過ごす生徒は、何かと不安なことだらけです。勉強や部活動、友人関係や進路目標など人生を歩む上で「自分」を築き上げる大切な時期となります。理数グローバルでは、生徒一人ひとりが抱く、疑問・質問に正面から向き合い、生徒の自己肯定感を損なうことなく、主体的に取り組み、問題を発見、解決する支援を行います。



II あらゆる場面で生徒が活躍

- 龍中学会
- 学習成果発表会
- 統計グラフ作成
- 朝の挨拶運動
- 生徒会活動

これから生徒が生きていく世の中は、ますます予測困難な時代となっています。そのような中で、自らが考え、行動し、仮にうまくいかなかったとしても、へこたれることなく、次の解決法を導き出し、再び挑戦するたくましい若者であってほしいと願います。あらゆることに挑戦することの「大変さ」や「おもしろさ」に気づき、意欲的に学ぶ姿勢を身につけます。



III 社会とつながる充実した学び

- 職業体験
- フィールドワーク
- SDGs活動
- 大学訪問
- 地域交流
- 企業交流

「自分の将来」を思い描くとき、社会と関わり、世の中を知ることが絶対に必要です。「自分だけ」ではなく、「社会の一員としての自分」という意識を自覚するために、体験型学習や課題解決型プロジェクトなどに取り組みます。自分が目指す職業や生き方を本気で悩み、社会にどのように貢献できるのかを真剣に考える、大切な時間を過ごします。



6 KEYS TO THE FUTURE

理数グローバル 6つの資質・能力

「自立した学習者」となるため、生徒・教師が「6つのカギ」を意識した学習活動に取り組んでいます。

1 挑戦する力

目標を立てて、試行錯誤しながらも目標を実現するための意欲と実践できる力

2 未来を描く力

社会の構造を知り、自分の関心から「自己実現」をするための計画を立てることができる力

3 論理的に考える力

問題や課題について、仮説を設定し、筋道を立てて考え、解決に導くことができる力

4 他者を理解する力

周囲の人(他者)の価値観を理解して受け入れる力

5 コミュニケーション力

他者の言うことに傾聴し、自分の意見を伝えることで、良い関係をつくる力

6 プレゼンテーション力

問題や課題について、自分の伝えたいことや意見を十分に伝えることができる力

| 理数グローバルならではの特長① |

Global mind ～多様性・協働・共感～



地域を知る、日本を知る

私たちを育んでくれる「ふるさと佐賀」の魅力や問題について考えを深めます。地域という身近なところで現地調査や取材を行うことで、地域貢献のきっかけを見つけ、社会の一員としての自覚を高めていきます。

また、世界を知るためには、まず自分の国のことを知ることが大切です。授業や現地探訪を通して、日本の歴史や伝統文化への理解と知識を深めます。



世界を知る

「世界を知る」ためのきっかけとして、国々の地理を学ぶ、外国語を学ぶ、国と国との関係性を学ぶ、世界中の仕事を学ぶこととなります。そして、コミュニケーションの大切さや異文化について深く考える機会として実際に海外語学研修に出かけます。世界の一員として成長していくためにも、広い視野を身につけ、相手の意見を傾聴し、しっかり自分の考えを主張できるようになることを目指します。



| 理数グローバルならではの特長② |

ICT ～様々な教育テクノロジーの導入～

本校では、入学時にiPadとApple Pencilを学用品として生徒一人ひとりに貸与します。基本的に毎日家に持ち帰り、学習課題への取り組みや双方向での情報共有などに役立てています。授業やFLP、様々な学校行事において、iPadをはじめとするICT機器を活用しながら、生徒たちがもつ創造性を育みます。創造性は数値だけでは測れないものであり、予測困難な今後の社会に柔軟な発想で適応していくためには不可欠な力です。授業での学びをアウトプットする学習場面では、iPadの活用が効果を発揮します。



プログラミング学習 （“プロクラ”導入）



プログラミング学習を通して、物事を筋道立てて考える力、解決する力、修正する力を養います。中学では、生徒一人ひとりが楽しみながら取り組めるように、マインクラフトの世界で学べるのが魅力の「プロクラ」を導入しています。失敗を気にせず、まずはやってみるという「挑戦する力」も養います。



| 理数グローバルならではの特長③ |

Career education ～キャリア教育～

FLP (Future Leaders Project) ～フューチャー リーダーズ プロジェクト～

総合的な学習の時間と学級活動の時間を合体させ、探究活動を中心に生徒一人ひとりの課題発見・解決力を育む本校独自の取り組みです。



龍谷中高一貫理数グローバル版 STEAM® 教育

各教科・領域の学びを生かしながら、理数的な視点やものづくりの視点を取り入れ、社会と積極的に関わるなかで気付く問題を解決しようとする学び

龍谷中高一貫理数グローバルではSTEAM教育の考え方を基盤として、学ぶことについて、整えたり、伝えたり、深めたり、生かしたり、修めたりするなど様々な視点から、学力を支えていきます。FLPは、Future Leaders Projectの略であり、将来を担う人材として身につけておくべき力を様々な活動を通して、総合的な学習の時間の中で実施していく、「自立した学習者」を育てる教育プログラムです。

※Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(リベラル・アーツ)、Mathematics(数学)

活動事例

龍谷総合学園「仏教×SDGs」in京都。全国から集まった宗門校の高校生が交流しました。身近な食から異文化、SDGs。多様性を考え、SDGs弁当を提案しました。



SDGs推進教育。地域の空きテナントを活用した活動。LGBTQ+支援のALLYの普及、地域活性化を考え、居場所作りをしました。



森川海人っフェス(佐賀県主催)



ALLYのシンボルカラーで念珠作り



SDGs推進教育。SAF(持続可能な航空燃料)を学ぼう。天ぷら油でモーターカーを動かそうin佐賀。廃油をバイオディーゼル燃料にする精製実験。精製した油でモーターカーを動かす実演。



龍中学会・プレゼンテーション

生徒は、SDGs・職業・将来への展望などについて、調べたり、考えたり、自分なりに答えを導き出したりしたことを、iPadやICT機器を活用して、学年ごとに個人やグループで発表します。自分の気持ちや意思が相手にしっかり伝わるよう工夫をこらし、筋道を立てて熱弁をふるいます。



龍中学会



少年の主張

| 理数グローバルならではの特長④ |

Learning style ～学習スタイル～

日々の授業・問題解決型学習

理数グローバル生が身につけたい学習スタイルは、単に知識を暗記し詰め込むだけの従来型の学習ではなく、自ら課題を見つけ、解決することを重視する主体的な学習(問題解決型学習)となります。必ずしも正解が一つとは限らない複雑な問題であっても、途中で投げ出すことなく、粘り強く取り組む姿勢・意欲を養います。生徒は、授業を中心とした学習サイクルを基本とし、一人ひとりに応じた教員からの学習アセスメントによって理解の定着を図ります。



授業

おもしろくて興味深い学びは「授業」から始まる。ワクワク・ドキドキのアクティブ・ラーニング。

復習

アプリを活用し、生徒の理解状況に応じた個別最適化した課題を配信。

振り返り

生徒一人ひとりを学習アセスメントし、フォローアップを行います。

テスト

学習内容の定着を図り、理解度を確認。

「アチーブメントテスト」システム〈基礎学力定着を図る〉

本校では、定期テストを見直し、「アチーブメントテスト」システムにより生徒一人ひとりの基礎学力定着を図っています。自らが掲げる進路目標を達成するためには、何と言っても「授業」を大切にすることが基本となります。学んだことを学力として定着させるために短期間に区切って、「インプット」と「アウトプット」を繰り返します。生徒自身が「わかっていること」「わかっていないこと」の理解度を確認し、早期に弱点を克服して学びをマネジメントします。

基礎定着

単元始まり

授業① → チャレンジテスト
授業② → チャレンジテスト
授業③ → チャレンジテスト

単元終わり

単元テスト

「基礎定着」の繰り返し

実力養成

実力テスト

「実力養成」から確認へ

実力確認

全国模擬試験

※「チャレンジテスト」……5教科、週1回程度実施。 ※「単元テスト」……5教科、各単元が終了毎に実施。 ※「実力テスト」……1年生は年間4回、2・3年生は年間5回実施。

チューター制度

放課後の時間は、複数のチューター(佐賀大学生)が中高生の学習サポートを行います。授業の予習・復習から受験に向けての勉強方法や学生生活についてなど、身近な先輩が優しく、そして楽しくアドバイスします。



スタディサプリ

授業の予習・復習はもちろん、自分の理解に応じて学びを進める補助教材として「スタディサプリ」を活用しています。隙間時間も利用して、「自分で学ぶ」習慣をつけるきっかけとして大いに役立っています。

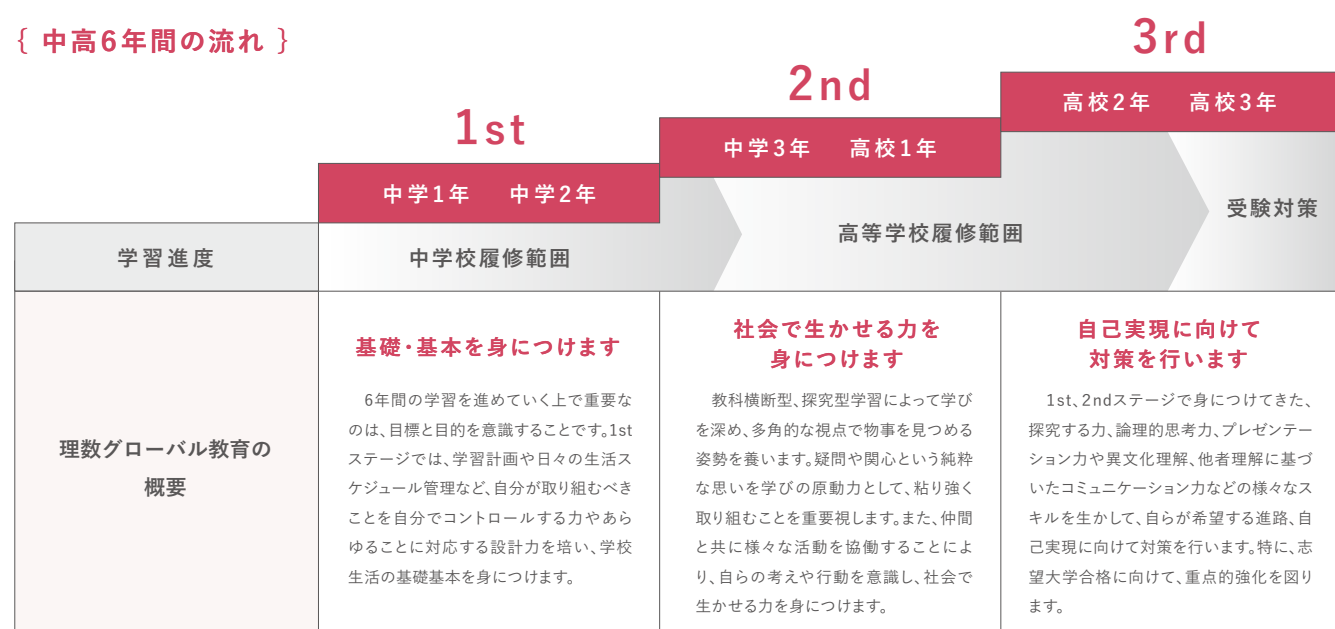


理数グローバルの6年間

龍谷中高一貫理数グローバルは、中高6年間を2年ごとのステップに分けた「3ステージ制」とし、生徒の心と学力の成長に合わせた取り組みを行なっています。生徒と教師、生徒同士のコミュニケーションを大切にし、社会で求められる資質・能力を育み、心豊かな人格を備えた人間形成をめざします。



{ 中高6年間の流れ }



中高一貫理数グローバル カリキュラム

【 中学校教育課程表 】

教 科	1年	2年	3年
宗 教	1	1	1
国 語	5	6	5
社 会	3	3	4
数 学	6	6	6
理 科	4	4	4
音 楽	1.3	1	1
美 術	1.3	1	1
保健体育	3	3	3
技術家庭	2	2	1
英 語	7	6	7
総合学習	FLP 3.4	FLP 4	FLP 4
特別活動			
合 計	37	37	37

《 魅力の増単位 》

国 語 **+2時間** 英 語 **+3時間**

数 学 **+2時間** 理 科 **+1時間**



【 高校教育課程表 】

教 科	科 目	1年	2年		3年	
			文系	理系	文系	理系
国 語	現代の国語	2				
	言語文化	3				
	論理国語		2	2	3	3
	古典研究		2	2	3	3
地理歴史	地理総合	2				
	地理探究					
	歴史総合	2				
	日本史探究		2	2	3	3
	世界史探究					
公 民	公共		2	2		
	政治・経済				2	
数 学	数学I	3				
	数学II		4	4		
	数学III				3	3
	数学A	2				
	数学B		2	2		
	数学C				2	2
理 科	化学基礎	2				
	物理基礎	2				
	生物基礎	2				
	化学		4	4		2
	物理		4	4		2
	生物					
	理科演習				2	
保健体育	保健	1	1	1		
	体育	2	2	2	3	3
芸 術	美術I	2				
英 語	英語コミュI	3				
	英語コミュII		4	4		
	英語コミュIII				5	5
	論理・表現I	2				
	論理・表現II		2	2	2	2
家 庭	家庭基礎		2	2		
情 報	情報I	2			1	1
宗 教	仏教	1	1	1	1	1
特別活動	総合的な探究の時間	3	2	2	6	6
	LHR	1	1	1	1	1
合 計		37	37	37	37	37

夏期・冬期講座

夏休み・冬休み中も授業の補習、入試対策などの短期集中講座を開講します。中学、高校によって時間数は異なりますが、実力アップを図る大切な取り組みです。

SUBJECT GUIDE

【教科別ガイド】

ENGLISH [英語]

「言葉」にこだわり、豊かな表現力と論理的思考力を身につけます。

◆Online Speaking(オンライン英会話)

全生徒が、iPadを活用してオンライン英会話に取り組んでいます。海外のネイティブスピーカーと一対一で会話することにより、相手に臆することなくコミュニケーションできる力を身につけます。



▲教室内でネイティブスピーカーとの会話に熱中。

◆放課後英会話レッスン

放課後の時間は、本校のNETが希望者に対して英会話レッスン(一人30分～60分)を行なっています。英語検定対策としても生徒に大人気となっています。



▲リラックスして、英会話個人レッスン。



JAPANESE [国語]

「言葉」にこだわり、豊かな表現力と論理的思考力を身につけます。

個人としての見方・考え方を、クラスメイトと比較してみたり、共有したりするためにiPadを積極的に活用しています。また、グループワークを通してお互い建設的に議論すること、課題発見・解決することなどを学んでいます。



▲グループワークでの意見をiPadでまとめる。



SCIENCE [理科]

「言葉」にこだわり、豊かな表現力と論理的思考力を身につけます。

実験はもちろん、アプリやブロックなどを活用して、理科のおもしろさにふれています。気づきや疑問、発見などを自由にグループで話し合い、自らの考えを深めていきます。また、調べたことをプレゼンテーションし、自らの探究活動につなげています。

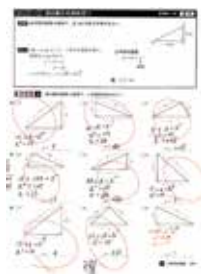


▲テンセグリティ構造をブロックで作成、確認。

MATHEMATICS [数学]

「言葉」にこだわり、豊かな表現力と論理的思考力を身につけます。

数学は、一つひとつの学びがすべての問題につながっていきます。わからないところをそのままにせず、早い段階で確認し、疑問点を解消することが大切です。iPad等のICT機器を活用することで、生徒一人ひとりの理解度を素早く確認できますので、つまずきの解消や数学力の向上に役立っています。



▲オンラインで素早く解答確認。



SOCIAL STUDIES [社会]

「言葉」にこだわり、豊かな表現力と論理的思考力を身につけます。

グローバル化が進んでいる現代世界では、あらゆる情報が点在しています。その情報をいかに早く・たくさん集約できるかがカギになってきています。そこでiPadのツールを利用し、色覚的にまとめるなど様々な使い方をしています。



▲中国の農業の分布をiPadでまとめる。



SCHOOL LIFE 中学生の一日



1日の校時表

(通常校時・50分)

朝 礼	8:00 ~ 8:05
0 限目※	8:10 ~ 9:00
1 限目	9:10 ~ 10:00
2 限目	10:10 ~ 11:00
3 限目	11:10 ~ 12:00
昼休み	12:00 ~ 12:40
4 限目	12:40 ~ 13:30
5 限目	13:40 ~ 14:30
6 限目	14:40 ~ 15:30
清 掃	15:35 ~ 15:50
終 礼	15:55 ~ 16:00
帰りの会	16:00 ~ 16:10

【放課後活動】16:20～
(生徒の自主的な活動の時間)



-7:55 登 校

県内外から、自転車・バス・電車などを使って元気に登校します。友人と交わす挨拶も爽やかです。



8:00- 朝 礼

一日の生活は「合掌・礼拝」から始まります。心を落ち着け、自らを見つめます。



8:10-12:00 午前の授業

午前中は4時間の授業。ワクワク・ドキドキの学びで実力アップ。



12:00-12:40 昼休み

昼食は、弁当を持参するか、食堂を利用することができます。また、校内には自動販売機(飲料、パンなど)が設置されています。



16:20- 放課後活動・下校

楽しかった一日も終わり。
帰宅したら、しっかり復習?



15:35-16:10 清掃・終礼・HR

みんなで協力して自分たちの学校をきれいにします。そして、一日に感謝して「合掌・礼拝」です。



12:40-15:30 午後の授業

午後の授業は3時間。集中力を切らさず、積極的に学びます。

【携帯電話について】携帯電話・スマートフォンの校内持ち込みは認めています。中学生は事前に持ち込みに係る申請ををしていただくことになります。ただし、校内での使用はできません。基本的に、携帯電話・スマートフォンは電源を切った状態で、朝礼時に担任が預かり、職員室保管庫で保管します。返却については、下校前に各自で職員室に取りに来るようにしています。

SCHOOL LIFE 高校生の一日



1日の校時表

(通常校時・50分)

朝 礼	8:00 ~ 8:05
0 限目※	8:10 ~ 9:00
1 限目	9:10 ~ 10:00
2 限目	10:10 ~ 11:00
3 限目	11:10 ~ 12:00
昼休み	12:00 ~ 12:40
4 限目	12:40 ~ 13:30
5 限目	13:40 ~ 14:30
6 限目	14:40 ~ 15:30
清 掃	15:30 ~ 15:45
終 礼	15:45 ~ 15:50

【放課後活動】16:00～
(生徒の自主的な活動の時間)

※ 中学・高校共に朝補習ではなく、正規授業です。



iPadで一日のスケジュールを確認。

朝の参拝。
講堂に参集し、心静かに手を合わせます。



放課後、友人と一緒に授業の復習。



休み時間、ホッと一息。



一日頑張った帰り道は、
笑顔いっぱい。



【携帯電話について】携帯電話・スマートフォンの校内持ち込みは認めています。高校生は各自の責任において管理し、預ける必要はありません。基本的に校内での使用はできません。

ANNUAL EVENTS ～年間行事～

中学生の年間行事

入学式／新入生研修／生徒総会／
新入生歓迎バスハイク／防災教育／学力推移調査



創立記念式典／
情報モラル講演会

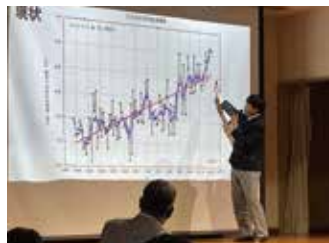
スケッチ会／
クラスマッチ

三者面談／夏期特課／
職業体験(2年)



夏期特課／
大学訪問

体育大会
(中高合同)／
学力推移調査



龍中学会／
防災避難訓練／
芸術鑑賞会

生徒会長選挙／
クラスマッチ



学園報恩講／
冬期特課

百人一首大会／
学力推移調査



海外語学研修(3年)／
語学研修成果発表会

フィールドワーク(1年)／
校外研修(2年)／卒業式

高校生の年間行事

始業式／入学式／県下一斉学力テスト(1年)／
願正寺参拝(1年)／新入生歓迎遠足



中間考査／
創立記念式典／
県高校総体

期末考査

クラスマッチ／終業式／
夏期特課



オープンスクール／
夏期特課／
県下一斉模擬試験
(1・2・3年)／始業式

龍谷祭(文化祭・体育祭)

定期考査／
県下一斉模擬試験
(3年)／芸術観賞会



期末考査

クラスマッチ／
学園報恩講／
終業式／冬期特課



始業式／
県下一斉学力テスト
(1・2年)

修学旅行(2年)

卒業式／
定期考査／修了式



CLUB ACTIVITIES ～部活動～

中学生運動部

バドミントン部／テニス部／剣道部／空手部／陸上部

中学生文化部

ESS(English Speaking Society)部／書道部／美術部／
サイエンス部／図書部／放送部



高校生運動部

剣道部／柔道部／野球部／自転車部／テニス部／サッカー部／陸上部／
弓道部／バスケットボール部／バドミントン部／ソフトテニス部／
バレーボール部／空手道部／ラグビー部(休部)

高校生文化部

華道部／吹奏楽部／美術部／書道部／保育部／科学部／JRC[※]部／放送部
パソコン部／茶道部／図書部／仏教青年部／写真部／ESS／学習部

※Junior Red Cross(青少年赤十字)

高校生同好会

水泳／フェンシング



RYUKOKU JUNIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL UNIFORM

学校生活を楽しく彩る自慢の制服。理数グローバル生としての「品格」と「清々しさ」を演出し、一人ひとりが、笑顔と自信にあふれています。



〔夏服〕半袖ポロシャツ(白・紺)、半袖ブラウス(夏リボン)

〔冬服〕冬リボン・ネクタイ

※ スラックス(夏服・冬服)は、男女同じデザイン。

FACILITIES

施設紹介

快適な施設が

学校生活を

バックアップ



講堂

月に1回の報恩の集いでは聖典・念珠を手に、自分と向き合う静かな時間を過ごします。他校では絶対に体験できない大切な「いのち」を見つめる時間です。



食堂

龍谷生が一番リラックスできる憩いの空間。豊富なメニューとデザート類、そして明るく元気なスタッフが自慢です!!



図書室

さまざまなジャンルの本と出会うことができる落ち着いた空間です。
蔵書数 40,422冊(2023.4.1現在)

校 納 金

入学時納付金	入学金	施設充実費	合 計
	110,000円	35,000円	145,000円

入学後 学費 (基本月額)	授業料	教育充実費	生徒会費	保護者会費	文化体育費	合 計 [※]
	24,000円	18,400円	400円	700円	1,000円	44,500円

※これ以外に、海外研修(中学3年次実施)の費用が別途かかります。

特別奨学生制度

龍谷中高一貫理数グローバルに入学を希望する児童で、人物に優れ、学業・文化・体育部門において優秀な成績を収め、入学後の活動が期待できる者を特別奨学生として選抜します。

ランク	入学時納付金免除額	月額補助額	得点基準 (入試成績)
S	145,000円	32,000円	得点率80%
A	110,000円	22,000円	得点率70%
B	55,000円	11,000円	得点率60%

○学業部門 > 「前期入試」の適性検査試験・教科試験(4科・2科・1科)において、「得点基準」に応じてS・A・Bランクを選抜
○文化・体育部門 > 「前期入試」の合格者で、これまでの活動実績に応じてA・Bランクを選抜

【文化・体育部門の選抜基準】
全国・九州大会、コンクールなどにおいて極めて優秀な成績を収めた者。
そして、入学後、継続してその活動を行うことができる者を特別奨学生として選抜します。(詳しくは、事前に本校理数グローバル広報部へご確認ください。)

入学金減免制度 ※特別奨学生に選抜された方の併用はできません。

【兄弟姉妹減免】 本学園(中学・高校・短大)に兄弟姉妹が在学する場合、入学金の全額(110,000円)が免除されます。
【こども園卒園者減免】 龍谷こども園卒園生は、入学金の半額(55,000円)が免除されます。
【寺院推薦】 寺院推薦制度により、入学金の半額(55,000円)が免除されます。

Q 理数グローバル生は高等部ではどうなるのですか？

A 理数グローバルは中高6年一貫教育のカリキュラムとなります。ですから、高等部に進級する際、校内の他コースに移ることはできません。また、高校から入学する生徒と同じクラスになることもありません。ただし、一部の授業や行事、部活動などは一緒に行うこともあります。

Q 緊急時対応はどうなっていますか？

A 悪天候、災害等による休校などの連絡は学校連絡網システムの「はなまる連絡帳」、または「Classi」、「Teams」という教育プラットフォームを利用して保護者、生徒に一斉メール配信しています。

Q 部活動について教えてください。

A 生徒は自主的に部活動を選択して入部し、強制されるものではありません。中学部の部活動は少なくとも週1回の休みをとるようにしており、活動時間は原則として18時までです。部活動によっては高校生と一緒に活動している部もあります。実力テスト前一週間は原則として休みとなります。

Q 自転車通学は可能ですか？

A 本校が定める基準を満たした自転車であれば、自宅からの距離に関係なく利用が可能です。利用希望者は自転車通学申請をしてください。

Q 佐賀駅・バスセンターからの通学方法はありますか？

A 自転車で通う方法とバスで通う方法があります。佐賀駅から自転車で約15分かります。佐賀駅バスセンターからは市営バス(犬井道線)や西鉄バス(柳川線)が利用できます。本校最寄りのバス停は「大隈記念館入口」(徒歩2分)、「竜校前」(徒歩2分)です。

Q 我が家は浄土真宗門徒ではないのですが、何か問題がありますか？

A 全く問題はありません。



爽朗凛
やかに
として

{ 建学の精神 }

仏教精神、特に親鸞聖人のみ教えを建学の精神とする。
即ち、すべての人が平等に生かされている
生命の尊さに目覚め、感謝のうちにお互いが敬愛し合う、
心豊かな人格を備え、社会の進展に貢献する
強く明るい人間の育成に努めている。



学校法人 佐賀龍谷学園
理事長

篠塚 周城

Message from the principal

校長からのメッセージ

本校は、明治11年、1878年に振風教校(しんぶうきょうこう)の名で佐賀市呉服元町に設立された歴史と伝統のある学校です。今年145年目を迎えました。

浄土真宗の宗祖である親鸞聖人の「み教え」を建学の精神とし、「合掌」「感謝」「自律」「明朗」の校訓のもと、人としての根本である「心」を養い、自ら学びに向かうことのできる「自立した学習者」の育成を目指しています。

中高一貫理数グローバルは、スタートして今年で4年目となります。生徒のみなさんは、学習活動、体育・文化活動、SDGs活動などさまざまな面において、ますます意欲的に取り組んでおり、これからの成長が楽しみでなりません。特に、iPadを学びの相棒として、楽しく、そして積極的に使いこなそうとする若者ならではの勢いにみなぎっています。

大切なのは、入学して「何を学ぶか、どう学ぶか、そして卒業する時に何ができるようになったか。」です。本校で学び得たものを次はどう社会で活かすかです。

令和という新しい時代になり5年目を迎えた今、学校現場では、学習環境も大きく変わりました。新学習指導要領が施行され、学びも変化をしています。時代に取り残されることなく高くアンテナを張って前へ進んでいかなければなりません。

高い「志」と理想をもって新しい社会を牽引していく人財、新たな社会へ対応できる「生きる力」を育み、主体的に学びに向かう事ができる人財の育成が大切だと考えています。

本校では、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のいわゆる「知・徳・体」の三つのバランスをよく育むとともに、今後、自己の持つ個性と能力を最大限に発揮し、国際的な視野に立ち、社会経済の発展に創意を持って取り組むことのできる力を養います。また、文化の創造や産業の振興など社会や地域の発展にも貢献できる、心身ともにたくましい人財の育成を目指し、「チーム龍谷」を合い言葉に精進しています。

龍谷中高一貫理数グローバルに、新たな歴史の1ページを刻むべく、生徒・教職員が丸となって「ワクワク・ドキドキ」する素晴らしい学校へと成長させたいと考えています。

学校法人 佐賀龍谷学園 龍谷中学校・高等学校 校長 吉松 幸宏

